

「木造人工島＝ノアの箱舟」作戦

可能な港湾、湖、河川敷(プール設定)、木造人工島の「ブルーカーボン+」を設定、仮設住宅の設定ができるようにする

南海トラフ地震の最悪予測

死者数: 32万人(火葬場不足)
全壊 & 焼失: 240万棟
避難者1千万人(1週間後)

従来の「一課題追求型」ですと、火葬場が不足するから「火葬場を増やしましょう」となり、いつ地震が起こるかわからないのに、長期間使用されない火葬場が数多くできても無駄であり、死者数をドラスチックに減らす種々の取り組みをし、またカーボンニュートラルや少子化対策、高齢者や障害者のケア改善等を同時に行う総合政策が求められています。

湖や河川敷の大型プールに「ノアの箱舟」設置は超耐震性があり安心。

耐震性の低い家屋や、がけ崩れ等の危険のある家屋の住人は、「ノアの箱舟」の居住区(ANNEXをご参照)に一時移り住む(永住可)

地震発生後、すぐにやってくる津波に対し迅速には逃げられない、高齢者・障害者はあらかじめ「ノアの箱舟」のユートピア棟で暮らす。

(HPの「誰もが幸せになれる社会」をご参照)

ユートピア棟、一般居住、ホテル、ブルーカーボン+、波力発電...



木造人工島＝ノアの箱舟(作戦)

45mの津波を想定

50mワイヤー

コンクリートガイド

複数のワイヤーでコンクリートガイドとノアの箱舟とをつなぎ、45mの津波で流されることなく、ほぼ静止して浮いている。

平屋又は2階程度でもよい

多目的屋上「防球ネットを天井を含め張る」	
保育園(子供中心の遊び場)	
ピンポン・カラオケ・麻雀・居酒屋	
交流広場: たまりば自主運営食堂	
18歳↓子供: (男)	18歳↓子供: (女)
元気な大人: (男)	元気な大人: (女)
でない大人: (男)	でない大人: (女)
要介護者: (男)	要介護者: (女)
コンビニ、コインランドリー、銭湯	

<ノアの箱舟のユートピア棟の例>

ブルーカーボン(+)とは

従来のブルーカーボンとは、世界の海洋の0.2%しかないブルーカーボンエリアの生態系を守る活動のことだった...

木造人工島のブルーカーボンを湖や池を意図的に増やし、海岸や港湾の未使用のエリアをも使い、可能な所、全てのエリアで実施すること。

また木造人工島のブルーカーボンを食糧としても使い(養殖)、必要に応じて厚いアクリル板をはり、遊び場や各種スポーツの場を提供し、災害時の仮設住宅の設置エリアとしても有効に利用する

山崩れ、ビルの倒壊等がなく、火災の発生もなく地震(余震)や津波にも強いので、避難場所&仮設住宅の設置場所となる。

透明な厚いアクリル板(劣化しないものを開発)

藻がCO2を吸収して、CO2が培養土に蓄積される。→CO2が蓄積された培養土を海に落とし、新たな培養土上に、藻を育成する。

「日本列島ノアの箱舟」& (ブルーカーボン(+))化

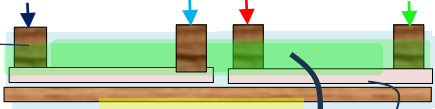
総面積が広いほどよい

+

納期3か月

「ブルーカーボン」

カラフルな色設定(模様)が可能



木造人工島

密閉木箱

藻(淡水藻)

培養土

CO2の莫大な量の吸収効果によって、一部の有効な化石燃料を残し、無理せず、自然な形でリサイクル社会を構築する。(→ハイブリッド車の運用を続ける)

低コスト(洋上風力発電の1/200)・短納期(半年)・長寿(千年)

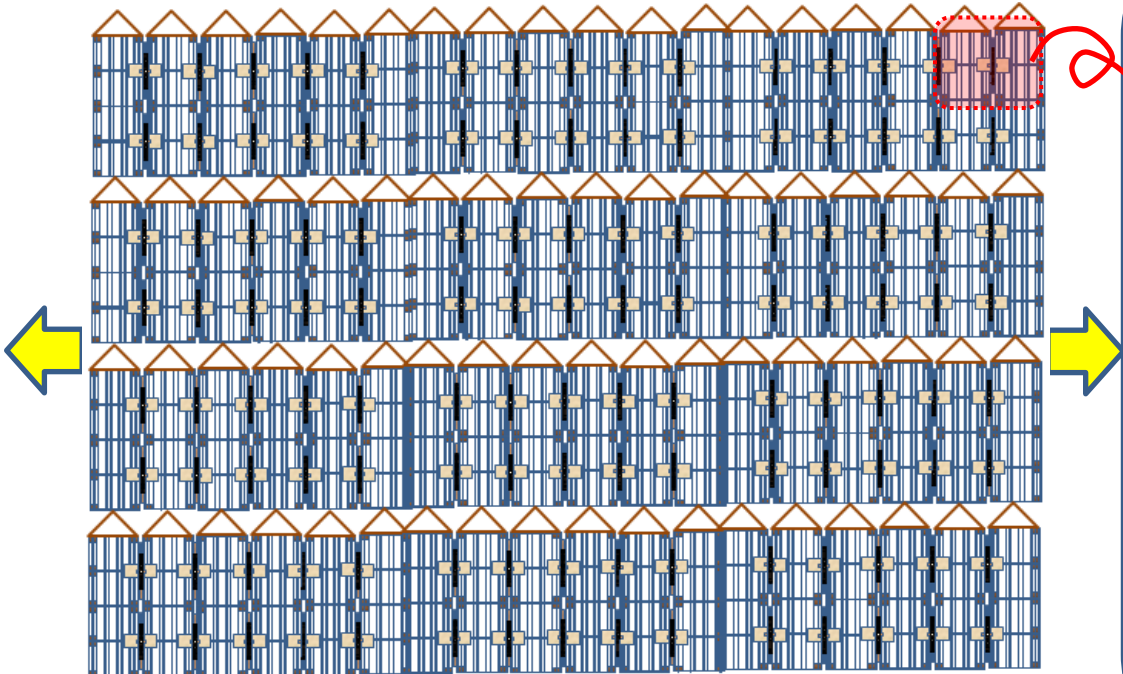
全ての波は海岸に向かって進みます。波の流路を狭めることで流れが加速し、大型水車を高速で回すことができます。

水エネルギーは空気の770倍、木製水車が世界を救う。

木造人工島の波発電は、低コスト・短納期・24時間大規模発電が可能で、環境にやさしく、森林の循環に貢献する。

何キロ先から波が来るのか

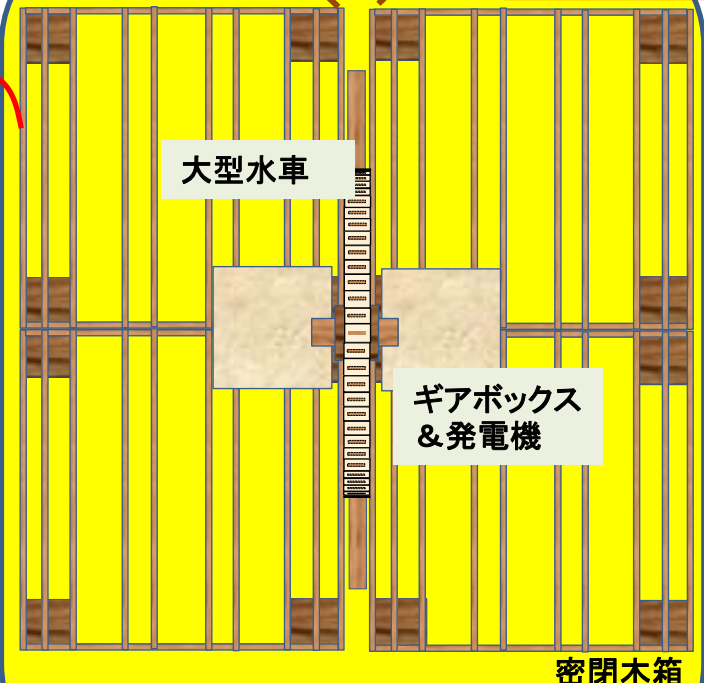
大規模な拡張性



木造人工島

流れが加速

住宅より安く早くできる。



木造人工島の波発電で、全再エネ化達成

各種養殖が可能で、世界の食糧危機も同時に救うことができます。

木造人工島の
ブルーカーボン

木造人工島の
ブルーカーボン+

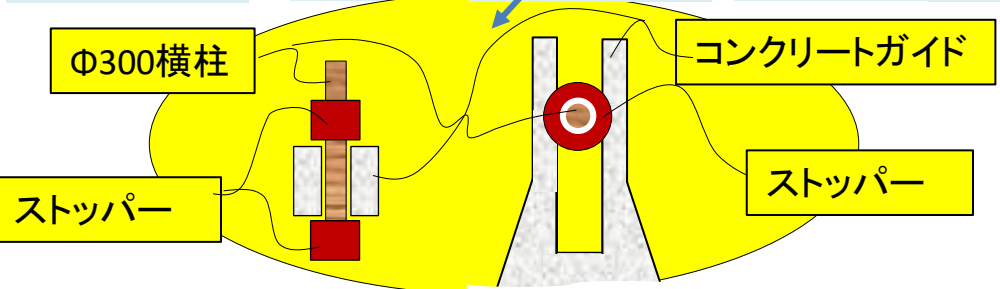
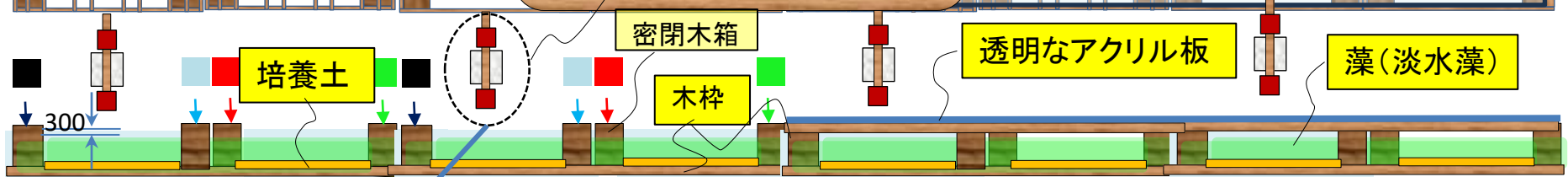
潮の満ち干や津波に対応するスライド固定部:コンクリートガイドは水深2m以下の場所での設置が可能。

木造人工島
50mワイヤー

45m津波を想定

コンクリートガイド

ノアの箱舟作戦:津波により水平移動をすることなく、静止している。



+とは、透明なアクリル板を敷いて、普段は子供の遊び場、各種スポーツ競技を行う場として使い、震災時は最も安全な場所(津波・余震・火災・がけ崩れに強い)として、テントや仮設住宅を設置するエリアとする。**トイレに困らず、電気も水も豊富にあり、災害関連死0を目指す。**

「ブルーカーボン+」と「波力発電」設置イメージ

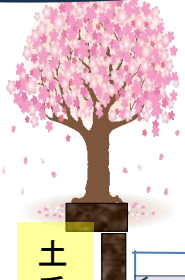
「ブルーカーボン+」

河川敷での「ブルーカーボン+」のイメージ

大型プール：洪水でも、木造人工島が流出しないよう、塀（又はガイド支柱）を高くする。

泥を吐き出す大型ポンプ（農業用水として有効利用）

大型ポンプ（消火栓）



土手

透明なアクリル板

河川

淡水藻

木造人工島

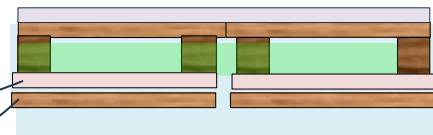
密閉木箱

培養土 & 木枠(底板)

培養土

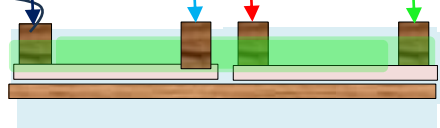
木枠(底板)

遊び場 & 災害時の仮設住宅エリア



「ブルーカーボン」

カラフルな色設定(模様)が可能



密閉木箱が少し露出程度で設置する。

潮の満ち干や津波にも耐えられる構造が必要

50mワイヤー

コンクリートガイド

水平柱

必要な太さ & インターバルで水平柱を設定

仮標準 = 2.4Km

水平柱

ブルーカーボン
又は
ブルーカーボン+

木造人工島

50mワイヤー

45m津波を想定

コンクリートガイド

波力発電：仮標準
エリア = 1.2km x 2.4
kmで、1万基設置

波圧力

抜け止め

つき当て部

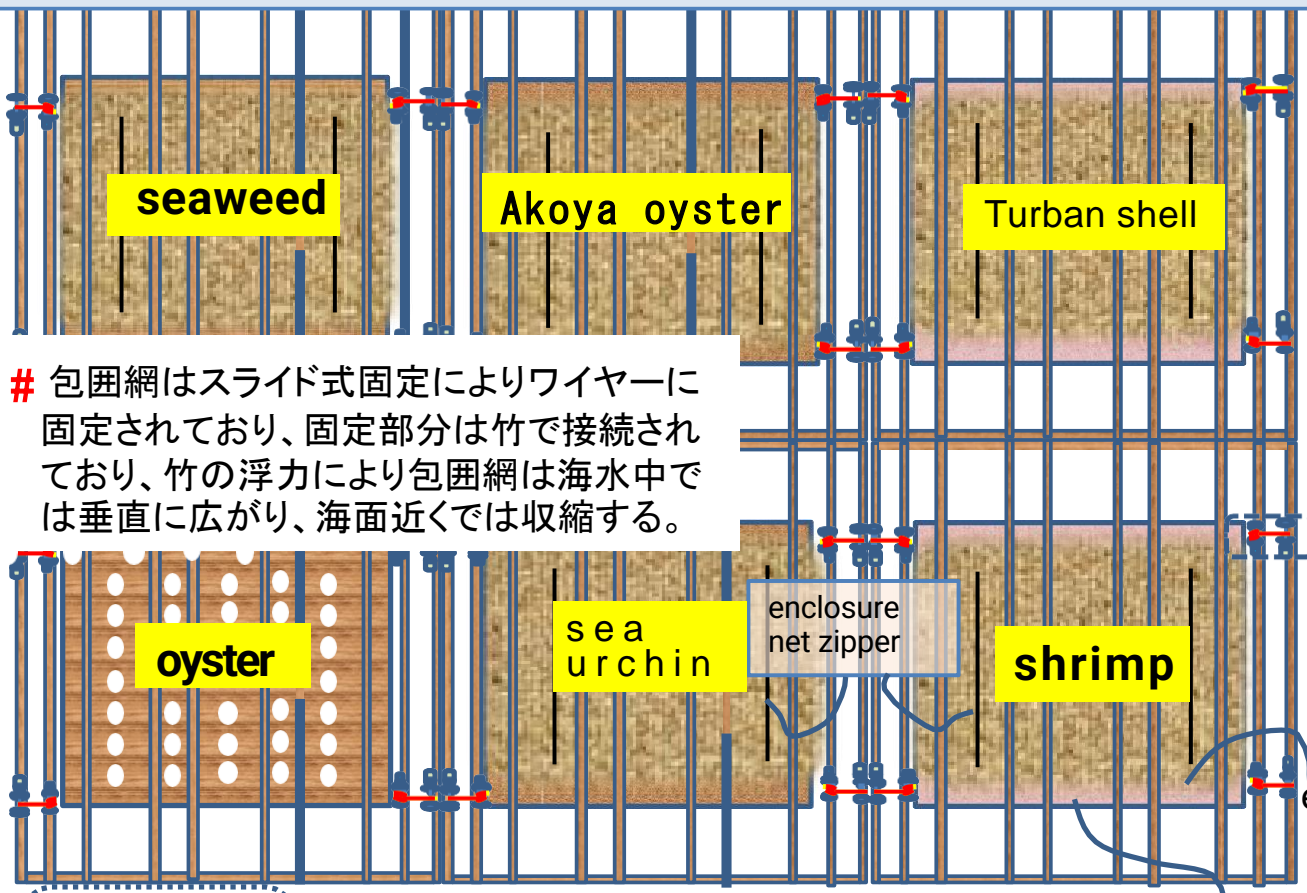
砂浜や水深2m以内の場所にコンクリートガイドを設定することができ、工事しやすい。

仮標準 = 240m

仮標準 = 1.2Km

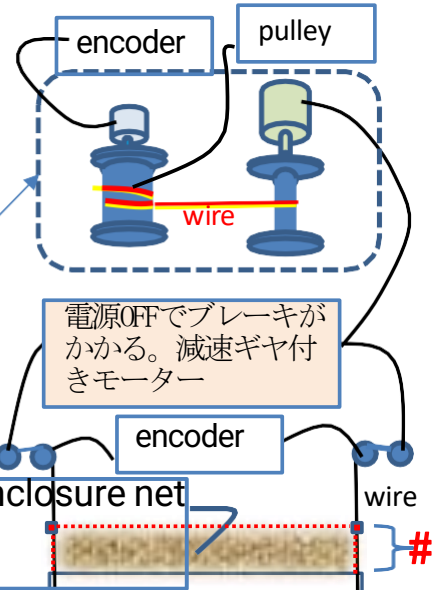
海産物農業 自給率100%

□12mの人工島ユニットの上に□8~12mの「養殖ユニット」を設置し、4本のワイヤーで吊り下げ、海水温や太陽光を考慮してAIが最適な養殖深さを制御する。

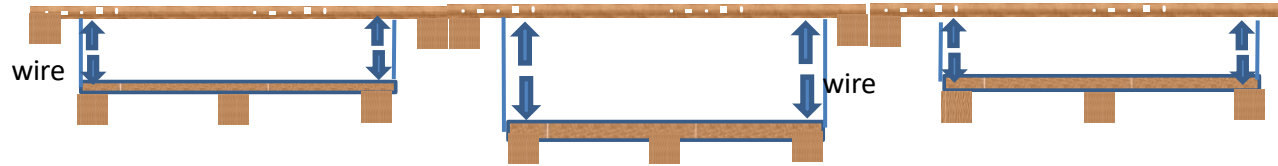


包圍網はスライド式固定によりワイヤーに固定されており、固定部分は竹で接続されており、竹の浮力により包圍網は海水中では垂直に広がり、海面近くでは収縮する。

養殖ユニットを4本のワイヤーで吊り下げ、エンコーダー付きプーリーに一度通した後、モーターで巻き取ることで正確な深さ調整が可能です。



AI自動管理システム：温度と太陽光を考慮して、最適な深さの生育条件を作り出します。



養殖管理や収穫時は海面近くで飼育するため、潜ることなく作業が可能です。

現状の対策や対応

ノアの箱舟作戦

建物倒壊の圧死

あらかじめ家の耐震性は知らされていない。

耐震基準を満たしていない家がある。

木造人工島の居住区をつくり、無料で住めるようにし、その間で低額にて耐震構造にする。

津波による溺死

速報体制充実避難場所を明確にしている。

在宅介護等では身動きができない。

木造人工島に木造の「ユートピア棟」を設置し、だれでもが幸せになれるようにする。

災害関連死

可能なエリアでは充実した施設で暮らせる

根本的な対策がなされていない。

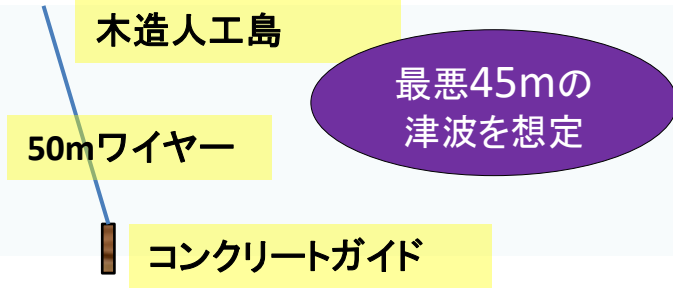
水と電気がすぐに使えて、トイレも気兼ねなく自由に行けて、冷暖房完備 & プライバシーを確保する

多目的屋上「防球ネットを天井を含め張る」	
保育園(子供中心の遊び場)	
ピンポン・カラオケ・麻雀・居酒屋	
交流広場:たまりば自主運営食堂	
18歳↓子供:♂	18歳↓子供:♀
元気な大人:♂	元気な大人:♀
でない大人:♂	でない大人:♀
要介護者:♂	要介護者:♀
コンビニ、コインランドリー、銭湯	

HPの「誰もが幸せになれる社会」をご参照

マイラクリーントイレ(寝返り不要な極楽ベッドとにおいのしない水洗トイレ)で、おむつ交換排除=軽介護

ユートピア棟、一般居住、ホテル、ブルーカーボン+、波力発電...



ノアの箱舟作戦:津波により水平移動をすることなく、ほぼ静止している。

現代版ノアの箱舟

多目的屋上「防球ネットを天井を含め張る」

保育園(子供中心の遊び場)

ピンポン・カラオケ・麻雀・居酒屋

交流広場: たまりば自主運営食堂

18歳↓子供: ♂

18歳↓子供: ♀

元気な大人: ♂

元気な大人: ♀

でない大人: ♂

でない大人: ♀

要介護者: ♂

要介護者: ♀

コンビニ、コインランドリー、銭湯

住宅のイメージ

住宅のイメージ

ユートピア棟のイメージ
(2階建てに分散してもよい)

全て工場で作り、船で運搬し、
組み立てる。(内装はR可能)

カーポートはなく
家族の分の自転車
及びバイク置き場
がある。

道路はすべて一方通行で、24時間スマートホンで呼び出しが可能な低速自動運転車で移動するが、設定されるまでは、徒歩あるいは自転車やバイクでの移動となります。

1日のうち、半分は自宅(在宅勤務等)半分はユートピア棟で過ごす感じです。

暴風仕様: 箱形の二階建て住宅

